

研究課題名：肝門部領域胆管癌における遠位側胆管追加切除の意義に関する情報公開

1. 研究の対象

2001年1月1日～2015年12月31日に当院消化器外科1で肝門部領域胆管癌の手術を受けられた方

2. 研究目的・方法・研究期間

肝門部領域胆管癌の術中迅速診断にて遠位側胆管断端陽性と診断された症例における追加切除の意義を調べることで、手術の安全性と治療成績の向上を目指します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、術前術後経過、予後、手術記録、病理標本、病理記録など。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学大学院医学系研究科 総務課 電話：(052) 744-1901

名古屋大学医学部附属病院 電話：(052) 741-2111 (代表) 消化器外科1 大塚

新平

研究責任者：

名古屋大学医学部附属病院 消化器外科1 榑野正人